

呉市病院事業経営強化プランの策定について

1 策定の趣旨

公立下蒲刈病院では、平成21年以降「呉市病院事業改革プラン」、「第2次呉市病院事業改革プラン」及び「第3次呉市病院事業改革プラン」を策定し、経営の健全化に努めてきました。令和4年3月に総務省から、「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、病院事業を設置する地方公共団体は、地域の実情を踏まえつつ、必要な経営強化に取り組む公立病院経営強化プランの策定が求められています。

こうした動きを受け、呉市では、平成28年3月に広島県が策定した「広島県地域医療構想」を踏まえて、持続可能な地域医療体制を確保するため、「呉市病院事業経営強化プラン（仮）」（以下「プラン」といいます。）の策定を進めます。

2 公立下蒲刈病院の概要

- (1) 開設年月日 昭和27年4月1日
- (2) 所在地 呉市下蒲刈町下島2120番地4
- (3) 診療科目 14科：内科，消化器内科，循環器内科，脳神経内科，外科，整形外科，脳神経外科，耳鼻咽喉科，リハビリテーション科，放射線科，歯科，歯科口腔外科，小児科（休診中），眼科（休診中）
- (4) 救急外来 内科，外科
- (5) 病床数 一般病床49床

(6) 経営状況	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	654,102千円	652,100千円	633,099千円	647,081千円	679,843千円
経常費用	685,109千円	683,425千円	686,018千円	691,665千円	731,860千円
経常損益	△ 31,007千円	△ 31,325千円	△ 52,919千円	△ 44,584千円	△ 52,017千円
一般会計繰入金	207,446千円	207,915千円	213,672千円	215,194千円	215,047千円
入院患者数（1日当たり）	40人	38人	35人	31人	35人
外来患者数（1日当たり）	105人	101人	99人	89人	89人
入院診療収入（1日当たり）	20,002円	20,130円	20,054円	20,848円	20,264円
外来診療収入（1日当たり）	5,471円	5,528円	5,612円	5,886円	5,980円
医師数（歯科医師を除く。）	3人	3人	3人	3人	4人

3 プランの概要

(1) 公立下蒲刈病院の経営強化の必要性

医師・看護師不足並びに人口減少及び少子高齢化に伴う医療需要の変化により経営が厳しい状況が続く中、コロナ禍において、感染症拡大時に公立下蒲刈病院が地域で担う役割の重要性が再認識されるとともに、他の病院との機能分化及び連携強化が求められています。

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域の実情を踏まえ、限られた医療資源を地域全体で最大限効率的に活用するという視点及び新興感染症の感染拡大時等の対応という視点を持って、経営を強化していくことが重要です。

(2) 対象期間

令和6年度～令和9年度

(3) 経営強化プランに記載すべき事項

- ア 役割・機能の最適化と連携の強化
- イ 医師・看護師等の確保と働き方改革
- ウ 経営形態の見直し
- エ 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組
- オ 施設・設備の最適化
- カ 経営の効率化等

4 プランの策定体制等

プランについては、あらゆる医療福祉分野で活躍する地域活動団体や社会福祉事業者、学識経験者等で構成される「呉市保健福祉審議会」において、様々な立場から幅広く意見や助言を求めながら策定作業を進めます。

また、プランの策定後も広島県地域医療構想や医療制度、社会情勢等の変化に応じて定期的に進捗状況の点検・評価・公表を行い、PDCAサイクルに基づきプランの推進に努めます。

5 策定スケジュール

